

# ワークショップ 「観光経済学」のご案内

経営研究センター主催  
日本観光学会中部支部・観光経済経営研究会共催

日時 : 2026年3月14日(土) 13:00~17:30  
開催形式 : 対面およびオンライン(Zoomミーティング)のハイブリッド  
場所 : Q棟 1F Q104 教室

座長 水野英雄 (椋山女学園大学)

13:00~13:40 佐藤政行 (経済経営都市研究所)  
「星のや軽井沢による日本の宿泊施設の事業革新」(オンライン報告)

13:40~14:20 和栗隆史 (一般社団法人全国寺社観光協会)  
「無住職寺院(空き寺)の宿泊拠点化にみる観光事業の成立形態 -那智勝浦町における小口出資型DAO活用を事例として-」(オンライン報告)

14:20~15:00 ペルラキ ディーネシュ (山口大学)・K. Ali Akkemik (福岡大学)  
“The Effect of Discover Japan Campaign on Tourism Demand in Japan”

15:00~15:10 休憩

15:10~15:50 江口善章 (兵庫県立大学環境人間学部)  
「産業連関分析による市町村の観光客受容限度の試算と特に小規模自治体の課題」

15:50~16:30 上村明 (和歌山大学大学院観光学研究科)・難波航平 (和歌山大学大学院経済学研究科)  
「離島部におけるワーケーションの実践と移動・物流の制約 -鹿児島県十島村での滞在調査に基づく一考察-」

16:30~17:10 吉田えり (和歌山大学大学院観光学研究科博士後期課程)  
「観光地に在住する人々が生き活きと「おもてなし」できるための支援に係る文献検討」

17:10~17:30 観光経済経営研究会・日本観光学会中部支部 会員総会